

## わかやま環境賞について

環境保全に関する実践活動が他の模範となる団体又は個人を知事が表彰し、その活動事例を広く県民の皆様に紹介することにより、県民の環境保全に関する自主的な取り組みを促進することを目的として平成14年に創設されました。11回目となる今回は8団体が受賞されました。

### 受賞者一覧

#### わかやま環境大賞（1団体）

プロムナード国城（橋本市）

生ごみ堆肥による畑コンボ栽培で耕作放棄地を復活させるなどの環境保全活動

#### わかやま環境賞（4団体）

学校法人きのくに子どもの村学園 きのくに子どもの村中学校（橋本市）

学校でのビオトープ作りにより生態系を回復させるなどの環境保全活動

田辺市立中辺路中学校（田辺市）

熊野地域の照葉樹林再生のための森林ボランティア活動

デュプロ精工株式会社（紀の川市）

紙をリサイクルするトナー除去機能搭載の小型製紙装置の開発

トンガの鼻自然クラブ（和歌山市）

トンガの鼻とその周辺における美化活動や植樹、環境教育活動

#### 特別賞（感謝状）（3団体）

有限会社ユタカサービス（紀の川市）

アイドリングストップ促進に寄与する車両用副空調システムの開発

和歌山県立和歌山高等学校育友会（和歌山市）

土いじりの会活動を通じた学校やその周辺の美化・植栽活動

和歌山市婦人団体連絡協議会（和歌山市）

明るく住みよい街づくりを目指した長年の美化や緑化活動

（順不同・敬称略）

#### ※ 環境の日・環境月間について

国連では、1972年スウェーデンで開催した人間環境会議の開催初日にあたる6月5日を「世界環境デー」と定めています。国も平成5年にこの日を「環境の日」、6月を「環境月間」として定め、国、地方自治体、事業者、民間団体、国民の参加と協力のもと、毎年全国的に環境保全活動の普及、啓発に関する各種行事を実施しています。